

歯科材料 03 義歯床材料  
一般医療機器 歯科印象トレー用レジン JMDN70832000  
トリックレジン粉・液

【警告】

- ・本材はメタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏性の既存歴のある患者又は術者は使用しないこと。
- ・本材の硬化体を切削する場合には防塵マスク等の保護具を着用し、粉塵を吸入しないこと。

【禁忌・禁止】

- ・指定された用途以外には使用しないこと。
- ・無理な角度や過度の加圧はしないこと

【形状・構造及び原理等】

本材は粉状製品及び液状製品の 2 種類の形状をもつ。  
色調 クリアピンク、クリアブルー

【硬化時間】

4 分 3 0 秒～8 分 0 0 秒

【セット品】

粉材：1kg（色調：クリアピンク・クリアブルー）  
トリックハンドル 20 組（クリアピンク・クリアブルー）  
その他付属品

【単品】

粉材：1kg  
液材：500ml

【使用目的又は効果】

印象用個人トレー及びベースプレート作製のレジン

【使用方法等】

【個人トレー】

- ①模型のアンダーカット部を除き、印象材のスペースを確保するためパラフィンワックス模型上に圧接します。
- ②粉材と液材を付属の計量器で採取し、約 30 秒間十分に混和します。混液比は粉材計量スプーン 1 杯に対し、液計量カップ 5 目盛りです。  
（標準根液比は粉材 10g に対し液材 4 cc です）
- ③混和開始後 30 秒で手指に付着しなくなります。ポリエチレンシートにはさんで、厚さ 2mm 程度のシート状に伸ばします。
- ④伸ばした本材をパラフィンワックスの圧接した模型上へのせ、全体を軽く圧接して形態を整えます。
- ⑤辺縁の余剰分を彫刻刀等でトリミングし、保持孔を必要とする場合にはアマルガムキャリア等を利用して開孔します。
- ⑥取手は本体硬化前に液材を接合部に塗布し接着します。
- ⑦完全に硬化したら模型から外して、ヤスリやスタンプバー等で仕上げます

【ベースプレートの作成】

- ①作業模型の粘膜炎にレジン分離材を塗布します。
- ②個人トレー作成と同じ要領で一定の厚さ（約 1.4mm）で顎全体の形を形成します。
- ③圧延したシートを作業模型の上に圧接します。模型の中心から外に向かって空気の混入を防ぎながら圧接して下

さい。

- ④硬化する前に辺縁の余剰部分を彫刻刀等でトリミングし、トリミング後に液材を塗布しインスツルメント等を利用して辺縁を滑らかにします。
- ⑤完全に硬化したら模型から外して、ヤスリやスタンプバー等で仕上げます

【使用上の注意】

1) 警告

【警告】の項目に記載のとおり。

2) 禁忌・禁止

【禁忌・禁止】の項目に記載のとおり。

3) 使用注意

- ・粉材、液材は専用計量器を使用し、正確に計量すること
- ・液材は可燃性なので火気の近くで使用しないこと
- ・本材を使用する際には適正な換気（1 時間あたり数回の換気）を行なうこと
- ・本材の硬化体を研削、研磨する際には局所集塵装置、公的機関が認定した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ・他製品との混用はしないこと。
- ・本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

4) 重要な基本事項

- ・本材の使用により発疹、湿疹、発赤、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者又は術者は、直ちに使用を中止し専門医の診察を受ける又は受けさせること。
- ・本材の研削、研磨の際は保護メガネ等を使用すること
- ・本材が万一眼に入った場合には、直ちに大量の水で洗浄した後、眼科医の診察を受ける又は受けさせること。

【保管方法及び有効期限等】

【保管方法】

- ・本材は高温多湿の場所を避けて保管すること。
- ・開封後は密閉して保管すること。
- ・液材は開封後、使用時以外は密閉し、直射日光が当たらない場所で保管すること
- ・粉材、液材は可燃性なので、火気の近くでの保管や同じ場所で大量に保管しないこと。
- ・本材は歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造業者又は製造販売業者の氏名又は名称等】

【製造販売業者】 株式会社サポート

住所 〒581-0845

大阪府八尾市上之島町北 1-60-3

電話番号 072-923-0139

【製造業者】 株式会社クエスト

住所 〒773-0009

徳島県小松島市芝生町西居屋敷 53-1

電話番号 0885-38-9777